



第56回一橋祭参加ガイダンス資料ステージ企画



目次

営利活動について25
整理券制について25
個別面談について25
備品貸し出し制度について25
代替購入制度について27
現金・現物援助制度について28
広報用原稿・画像について30
広報用看板について34
第四章 各種規定
人権及び多様性の保護、政治・宗教活動に
ついて39
迷惑・粗暴・セクハラ行為について 39
酒類の取り扱いについて40
ステージ企画における規定41
その他の規定42
規定違反への措置 42
プライバシーポリシー43
第五章 お困りの際は
FAQ45
参加相談会48
連絡手段48



第56回一橋祭テーマ



スケジュール

今後の流れは下記の通りになります。

6月



25 日(水)

参加ガイダンス

7月



1日(火)・3日(木)・10日(木)・11日(金)

参加相談会

参加に際してご不明な点がありましたらお気軽にお越しください。 詳細は参加相談会(p.48)をご参照ください。

11日(金)

参加申し込み締切

当日までに参加申し込みフォームに必要な事項をご入力ください。 締切までの申し込みが難しいという場合は、事前にステージ企画公 式 LINE までご連絡ください。

夜祭の参加申し込み締切もこの日までです。フォームが異なりますの でご注意ください。



18 日(土)

代替購入制度申請締切

企画に必要な物品を委員会が安価に調達する代替購入制度の申請締切です。詳細は代替購入制度について(p.27)をご覧ください。

● 31 日(金)

車両入構申請締切

準備日から最終日までの計 4 日間、車両の入構を規制いたします。この期間の自動車の入構には事前の申請が必要です。詳細は車両入構について(p.14)をご覧ください。

11月

14 日(金)

ビラ・ポスター申請、アンケート申請、

学生会館利用申請締切

一橋祭期間中に学生会館の利用を希望する団体は必ず提出してくだ さい。

- **21** 日(金)
 - 一橋祭準備日
- <u>22 日(土)・23 日(日)・24 日(月)</u> 一橋祭当日
- <u>25日(火)</u> 一橋祭片付け日

開催区域について

今年度の開催区域は下記の通りです。



キャンパス	開催区域
	兼松講堂
	本館
	講義棟
西キャンパス	西プラザ
	インテリジェントホール
	グラウンド
	およびその周辺
	東プラザおよびその周辺
東キャンパス	(原則、弊会主催の「子ども企画」のみ)
	体育館(雨天時用ステージとして使用)

企画区分について

一橋祭では、下記6つの企画形態を設けています。

企画形態名	企画内容	企画例	企画場所
模擬店企画	委員会による衛生管理指 導が必要な飲食物を屋外 で販売する企画	飲食物の提供、またそれに 加えて周辺のスペースで 来場者参加型のイベント を行う企画など	屋外
フィールド企画	他の企画形態を除く屋外で実施する全ての企画	テントからグラウンドまで大小さまざまな来場者 体験型企画、パフォーマン ス企画など	全 介
屋内企画	講演会企画・装飾企画を除 いた屋内で実施する企画	作品の展示や喫茶、ライブ パフォーマンス、来場者参 加型企画など	屋内
講演会企画	限定された企画時間に講 演・発表等を行う企画	ゲストを呼んだ講演・トー クショーや企画者自身が 登壇する発表企画など	压门
<u>ステージ企画</u>	講演会企画を除いたステージ上で行う企画	屋内・屋外ステージを利用 してのダンス、演奏をはじ めとするパフォーマンス 企画など	ステージ
装飾企画	装飾物を設置する企画	ベニヤを塗装する看板や 自由な形の立体物など	屋外・屋内

※企画区分についてご不明な点は担当(北:<u>iks56th.help@gmail.com</u>)までご相談ください。

参加金・保証金について

● 参加金について

一橋祭への参加にあたり、1 企画につき一律で 4,000 円の参加金をお支払いいただきます。第 1 回参加責任者説明会 (9 月下旬) にて回収いたします。

皆さまから頂いた参加金は、開催に必要な備品・設備の補填やパンフレットなどの広報媒体・会場のインフラ整備などに充てさせていただきます。

(保証金について

一橋祭への参加にあたり、1 企画につき 5,000 円の保証金をお預かりいたします。第 1 回参加責任者説明会(9 月下旬)にて回収し、12 月以降に返却いたします。

※過去年度から保証金を繰り越している場合、お支払いいただく必要はありません。

※保証金返却の詳細は一橋祭終了後にお知らせします。

※違反行為に対し、保証金没収措置をとる場合があります。詳しくはこちら(https://ikkyosai.c om/participate/56/pdf/guidance_gl_stage.pdf)をご確認ください。



参加手続きの概要

参加手続きは全て<u>参加団体向け WEB</u> (https://ikkyosai.com/participate/56/application/stage) から行っていただきます。概要は下記の通りです。

工姓も山 衆	対象	期間	
手続き内容	手続き用フォームのリンク		
 	全団体	~7月11日(金)	
参加申し込み(<u>p.12</u>)	https://forms.gle/BxrNVT1D	pDcRCgjy7	
夜祭参加申し込み(p.21)	希望団体のみ	~7月11日(金)	
火 赤参加中し込み(<u>p.21</u>)	https://forms.gle/t3Dbmjb4JM	Mj3SfBe7	
	全団体	~8月15日(金)	
広報用原稿・画像(<u>p.30</u>)	https://forms.gle/Sc6hZL2Mb	eC8aUXc9	
	※学籍アカウント以外での回答	答をお願いします	
広報用看板 (p.34)	希望団体のみ	~8月15日(金)	
	https://forms.gle/dHLZ9h4ZV	V4PrSxRs9	
	希望団体のみ	~9月24日(水)	
現金·現物援助制度 (p.28)	https://forms.gle/KucFbfmARw7hPjcR8		
	※学籍アカウント以外での回答		
カンパ・募金 (p.13)	該当団体のみ	~9月24日(水)	
<u>-</u>	https://forms.gle/AmMQ4HTr9quq3vwb9		
スポンサー (p.14)	該当団体のみ	~9月24日(水)	
<u> </u>	https://forms.gle/9o5cTaTy7c	LAQdRq6	
	希望団体のみ	~10月18日(土)	
代替購入制度(<u>p.27</u>)	https://forms.gle/7soNRYRjivMnqGou5		
	※学籍アカウント以外での回答		
車両入構(p.14)	該当団体のみ	~10月31日(金)	
_	※第1回参加責任者説明会に、		
ビラ・ポスター (p.14)	該当団体のみ	~11月14日(金)	
_	※第1回参加責任者説明会に、		
アンケート (p.14)	該当団体のみ	~11月14日(金)	
	※第1回参加責任者説明会に		
学生会館利用(p.14)	該当団体のみ	~11月14日(金)	
1	※第1回参加責任者説明会に、	て公開します	

※申請期日に遅刻した場合は申請内容を認めない、企画評価を下げるといった対応を取る場合があります。遅れる際は必ずステージ企画公式 LINE まで事前にご連絡ください。

参加申し込みにおける諸注意

● 参加責任者について

1つの企画につき、必ず1名選出してください。役割と条件は下記の通りです。

役割	企画実施の責任者弊会との連絡役参加責任者説明会への参加
条件	原則一橋大学の学部生・院生または教職員であること複数企画の責任者を兼任しないこと一橋祭で行う企画の内容を把握していること

● 副責任者について

1つの企画につき、原則2名選出してください。役割と条件は下記の通りです。

役割

• 参加責任者の代理

条件

- 参加責任者と連絡が取れること
- 一橋祭で行う企画の内容を把握していること

※参加責任者説明会への参加は必須でないため、1名が複数企画の副責任者を兼ねても問題ありません。

※企画関係者が 3 人未満など、やむを得ない理由で副責任者を 2 人選出できない場合はステージ企画公式 LINE までご連絡ください。

● 学内団体と外部団体について

弊会では、一橋祭参加団体を学内団体と外部団体の2つに大別しています。一橋祭は一橋生が日頃の活動の成果などを発表・発信する「一橋生の発表の場」となることを理念としているため、 企画の受け入れなどにあたって**学内団体を優先**いたします。

学内団体 参加責任者が一橋大学の学部生・大学院生・教職員である参加団体 外部団体 学内団体に含まれない参加団体

※外部団体で一橋祭への参加を希望される場合は参加申し込み後に担当から企画内容について ご相談する場合があります。

● 複数企画の申し込みについて

企画形態は模擬店・フィールド・屋内・講演会・ステージ・装飾の6つ (p.8) です。

1 団体による複数企画の申し込みを行う際は、下記の①②のどちらの場合でも各企画で参加申し込み・参加金及び保証金の支払いが必要です。また、②の場合は企画の優先順位をつけていただき、申し込み状況によってはお断りする場合があります。

①異なる内容の企画を複数申し込む場合

(例:模擬店企画とステージ企画に参加する、屋内企画で展示と演奏の2企画を行うなど)

②同じ内容の企画を同じ企画形態に申し込む場合

各種申請について

● カンパ・募金について

定義

カンパ・募金は来場者から金銭を頂く行為を指し、前者は団体の活動資金とすること、後者は何らかの目的のため、寄付を行うことを指します。また、企画を通じて得た利益を寄付するなどの活動も募金に含まれます。

条件

ー橋祭期間中のカンパ・募金活動については下記の条件を全て満たす場合に限り、許可いたします。

- 参加申し込みの際、該当項目に「はい」または「検討中」と答えること
- 第1回参加責任者説明会(9月下旬)までに詳細を決定し、申請フォームを提出すること
- カンパ・募金の内容が政治・宗教活動と関係しないこと
- 上記以外の観点でもカンパ・募金の内容が不適切だと判断される事情がないこと
- カンパ・募金の合計金額などの詳細を一橋祭終了後に報告すること

※カンパを行う企画では現金・現物援助制度をご利用いただけません。

※報告なくカンパ・募金を行った場合、当該行為の中止、保証金の没収などの措置をとらせていただくことがありますので、必ずご報告ください。

スポンサーについて

定義

スポンサーとは金銭や労働力、機材、資源などを提供することで企画を援助する外部団体及び企業を指します。

条件

一橋祭期間中のスポンサー導入については下記の条件を全て満たす場合に限り、許可いたします。

- 参加申し込みの際、該当項目に「はい」または「検討中」と答えること
- 第1回参加責任者説明会(9月下旬)までに詳細を決定し、申請フォームを提出すること
- 援助を受けるスポンサーの名称とその活動内容、具体的な援助内容を報告すること
- 援助に対して参加団体が行うスポンサーへの対価の内容を報告すること

※企画内容からスポンサー導入が予測される場合、弊会から連絡する場合もあります。

※スポンサーを導入した場合、弊会の現金・現物援助制度は利用できません。

※申請期限を過ぎた場合や報告内容によってはスポンサー導入を許可できない場合があります。

● 車両入構について

準備日から最終日までの計 4 日間、来場者及び参加団体の皆さまの安全確保のため車両の入構を規制いたします。自動車の入構には事前の申請が必要ですので、第 1 回参加責任者説明会 (9 月下旬) にて公開するフォームを期日までに必ず提出してください。

● ビラ・ポスターについて

企画の宣伝などにビラ・ポスターを使用する場合は**印刷・配布前のデータ**を弊会に事前に提出する必要があります。第1回参加責任者説明会にてフォームを公開しますので、期日までに必ず提出してください。なお、企画場所・時間は第2回参加責任者説明会(10月中旬)にて確定しますので、デザインは余裕をもって作成してください。

アンケートについて

一橋祭期間中に来場者にアンケートを取る場合には、弊会への申請が必要です。第1回参加責任 者説明会(9月下旬)にてフォームを公開しますので、期日までに必ず提出してください。

● 学生会館の利用について

一橋祭期間中に学生会館を利用する場合には、第1回参加責任者説明会(9月下旬)にて公開するルールの遵守と事前の申請が必要です。期日までに必ず提出してください。



担当挨拶

私自身が一橋祭のステージ企画に魅了された者の一人です。一橋祭当日に見たステージ企画の参加団体の皆さまは本当に輝いていました。今年度のステージ企画を皆さまが輝ける最高の舞台にできるように、ステージ企画窓口として最大限にサポートさせていただきます。よろしくお願いいたします。

ステージ企画窓口 田中孔明

ステージ企画における連絡手段について

ステージ企画における全ての連絡は、ステージ企画公式 LINE (https://lin.ee/gpjLCZG) にて行います。参加申し込みをされる際は、参加責任者のステージ企画公式 LINE の追加をお願いします。

仕様上、メッセージを送っていただかないとこちらから連絡をすることができませんので、<u>ステージ企画公式 LINE を追加した後は必ずメッセージをお送りください。</u>その際、参加団体名と参加責任者氏名を把握するために、**①参加団体名②ご自身の氏名**を必ずお送りください。

企画場所について

下記の各ステージの特徴を十分に把握したうえで参加申し込みを行ってください。ただし、タイムテーブルなどの制約上、ご希望に沿えない場合があります。また、ステージ稼働日や機材は、参加申し込みの状況によって変更する場合があります。

○ ステージの概要について

ステージ	兼松講堂	兼松前ステージ	法人本部棟前 ステージ	体育館ステージ (雨天時のみ)
	横 1,000 cm	横 900 cm	横 900 cm	横 900 cm
規格	×奥行き 750 cm	×奥行き 540 cm	×奥行き 360 cm	×奥行き 360 cm
	×高さ 105 cm	×高さ 100 cm	×高さ 90 cm	×高さ 90 cm
	・ソデあり	・ソデあり	・ソデあり	・観客席あり
	(両側)	(両側)	(下手のみ)	
	・照明設備あり	・照明設備あり	・照明設備なし	
	・メインスピー	・メインスピー	・メインスピー	
	カー×2	$ hbar - \times 2 $	$ hbar - \times 2 $	
	・パワーアンプ	・パワーアンプ	・パワーアンプ	
設備	$\times 2$	$\times 4$	$\times 1$	
	・ミキサー×1	・ミキサー×1	・ミキサー×1	
	・モニタースピ	・モニタースピ	・モニタースピ	
	$-n-\times 2$	$ \times 4$	ーカーなし	
	・有線マイクス	・有線マイクス	・有線マイクス	
	タンド×6	タンド×6	タンド×6	
	・座席数 932	・観客席あり	・観客席あり	
マイクの本数	有線 6 無線 (共)	有線 6	有線 6	無線 4 有線 4
注意事項	×バンド企画		×バンド企画 ×照明	×バンド企画 ×照明

全ステージ共通で、CD デッキを使用した音源の再生は受け付けておりません。音源を再生する場合、イヤホンジャックのある機器(PC・スマートフォン・iPod・ウォークマン等)をご用意ください。

各ステージ詳細

● 兼松講堂





- 唯一の常設屋内ステージです。
- 兼松講堂内の壁や床を汚したり、傷つけたりする恐れのある企画は実施できません。
- 兼松講堂内は控室・ステージ上も含め蓋つきの飲料以外の飲食物の持ち込みは禁止です。
- ステージ上には終日グランドピアノが設置されています。
- 兼松前ステージの音が講堂内に響く場合があります。
- 企画の性質上屋外ステージでは実施が難しい企画を優先いたします。
- 兼松講堂を利用する団体には、団体から運営スタッフを出していただく場合があります。 詳細は第1回参加責任者説明会(9月下旬)にてご説明します。

● 兼松前ステージ





- 音響機材・照明設備が充実しており、暗くなってからの企画実施も可能です。
- 兼松講堂での企画との兼ね合いや騒音の問題により音量制限を行う場合があります。
- バンド企画を行う団体向けにバンド楽器機材レンタルを行います。詳しくはバンド楽器機材レンタル費について (p.22) をご覧ください。

● 法人本部棟前ステージ





- 西正門から入場する来場者の目につきやすい位置にあり、本館・講義棟への動線上にあるため、多くの観客を期待できます。
- 照明設備はありません。
- バンド専用の音響機材の用意はなく、バンド企画の実施ができません。

● 体育館ステージ (雨天時のみ)



- 音響機材は、弊会で所持している備品を使用していただきます。
- 体育館内ではステージ上以外では靴を脱いでいただきます。
- 雨天時、体育館ステージへの移行にかかる時間のため企画時間の調整をお願いする場合があります。
- 体育館での飲食は禁止です。
- バンド専用の音響機材の用意はなく、バンド企画の実施ができません。

企画日時・場所の決定について

参加団体の希望日時・場所が重なり、解決が不可能であると判断した場合、参加申し込みフォームの回答・昨年度以前の企画実績に基づき、下記の基準でタイムテーブル・企画の実施場所を決定いたします。

• 学内団体であるか

一橋祭では「一橋生の発表の場」という理念を掲げているため、学内団体を優先する場合があります。また、学内団体の中でも学内生比率の高い団体を優先する場合があります。タイムテーブルが著しく逼迫した際に外部団体の参加をお断りする場合もあります。

• 各種資料の提出状況

各種資料の提出内容に不備がないか、提出期限が守られているかなどに基づいて評価します。

• 企画内容

おもに参加申し込みフォームの回答に基づき、企画の質の高いもの、オリジナリティのある もの、集客力が見込まれる団体を優先する場合があります。

• 企画実施日時・場所の代替可能性

企画実施が可能な時間や場所に制限がある団体を優先する場合があります。

※企画の出演者が他企画へ出演・出場する場合には、その旨を明記してください。出演時間が被らないよう配慮いたしますが、タイムテーブルの都合上すべての企画に出場できない場合があります。

雨天時・荒天時について

兼松前ステージ、法人本部棟前ステージは雨天、荒天時に機材等の理由から使用できない場合があります。その際は雨天時用ステージとして体育館ステージを使用することができます。詳しくは各ステージ詳細(p.18)をご覧ください。具体的な判断方法については第 1 回参加責任者説明会(9 月下旬)にてご説明いたします。

夜祭について





第56回一橋祭では初日・中日の17:00~20:00 に初夜祭・中夜祭を開催いたします。夜祭の企画場所は**兼松講堂・兼松前ステージ**を予定しております。また昨年度同様、フィナーレでの参加団体の募集は行いません。**申し込みは夜祭参加申し込みフォームから行うことができます。**応募が多数あった場合にはフォームの回答内容をもとに弊会で企画を行っていただく団体を決定いたします。出演可否は8月中を目途にステージ企画公式LINEにてご連絡いたします。なお、兼松前ステージの企画は、雨天時には中止となる場合がありますのでご了承ください。

参加にかかる費用について

費用	価格	回収時期	備考
参加金	4,000 円		
保証金	5,000 円	第1回参加責任者 説明会 (9月下旬)	繰り越している場合は不要 です。
ステージ運営費	4,000 円~		団体によって異なります。 詳しくはステージ運営費に ついて (p.22) をご覧くださ い。
= +	13,000 円~		

● 参加金について

上述の通り、一橋祭への参加にあたり、1 企画につき一律で 4,000 円の参加金をお支払いいただきます。第 1 回参加責任者説明会(9 月下旬)での徴収を予定しております。詳細は参加金について(p.9)をご覧ください。

● 保証金について

上述の通り、一橋祭への参加にあたり、1 企画につき 5,000 円の保証金をお預かりいたします。 第 1 回参加責任者説明会(9 月下旬)での徴収を予定しております。なお、保証金の繰り越しを している場合は、お支払いは不要です。詳細は保証金について(p.9)をご覧ください。

● ステージ運営費について

ステージ企画に参加される団体は参加金・保証金に加えて、ステージ運営費をお支払いいただきます。この運営費はステージ設営や音響の費用に充てられます。

企画時間(準備・片付けの時間は含まない)、企画場所に応じてステージ運営費をお支払いいた だきます。下記の表や注意事項をよくご確認ください。

			ステージ運営費			
		バンド		ステージ利用費		
(分)	参加金	楽器機材レンタル費	ステージ 設営費	法人 本部棟前 ステージ	兼松講堂	兼松前 ステージ
~20				1,000 円	3,000 円	3,000 円
21~40				2,000 円	6,000 円	6,000 円
41~60	1 四分	1 八字	1 八字	3,000 円	9,000 円	9,000 円
61~80	1 団体 につき	1 公演 につき	1 公演 につき	4,000 円	12,000 円	12,000 円
81~100	一律で	一律で	一律で	5,000 円	15,000 円	15,000 円
101~120	4,000 円	2,000 円	3,000 円	6,000 円	18,000 円	18,000 円
以下 20 分ごと +〇円				+1,000円	+3,000 円	+3,000 円

- 参加金はステージ企画に複数回出演する場合でも4,000円のみ徴収いたします。
- ステージ運営費は公演でとにお支払いいただきます。第1回参加責任者説明会(9月下旬)での徴収を予定しております。ただし、第1回参加責任者説明会以後に企画時間に変更が生じた場合は、一橋祭終了後に変更分を徴収・返却いたします。
- 雨天時の場合、体育館ステージをご利用される場合は**晴天時と同じ費用を負担していただきます。**雨天のため企画中止となった場合は**ステージ利用費のみ**後日返却いたします。
- 雨天などのために企画が途中までで中止となった場合・あるいは途中から行った場合は実際に行った企画時間に応じてステージ利用費のうち負担していただく費用を弊会が決定いたします。差額については後日返却いたします。

バンド楽器機材レンタル費について

今年度はバンド団体向けにバンド楽器機材(ドラムセット×1、ベースアンプ×1、ギターアンプ×2)のレンタルを行います。それに伴い、バンド企画を行う全ての団体に 1 公演ごとにレンタル費として 2,000 円をお支払いいただきます。 詳細は 7 月下旬の個別面談(p.25)にてご案内いたします。

控室について

今年度も下記の部屋を控室として設置することを予定しています。 控室の利用を希望される場合は、下記をご参照ください。

● 楽屋 1





【場所】兼松講堂1階

【定員】15人

※ 楽屋 2





【場所】兼松講堂2階

【定員】5人

※ 楽屋 3





【場所】兼松講堂2階

【定員】30人

【備考】部屋を区切って別々の部屋にすることが可能です。

● シャワー室





【場所】講義棟1階 【定員】男女各50人

ゲストを招く企画について

外部の団体や人物などにご出演していただく場合、当日円滑な運営をするためにご相談させていただく場合があります。詳細は個別面談 (p.25) にてご案内いたします。

営利活動について

第56回一橋祭のステージ企画では原則、一橋祭外の活動に関する営利的な宣伝も含めた全ての営利活動を禁止とします。ただし、ゲストを招く企画を行うなどにより生じた赤字を補填する場合に有料の整理券を導入することは可能となっております。

整理券制について

有料・無料にかかわらず整理券制を導入する場合は事前にご相談ください。 特に有料の整理券を導入する場合は下記の点にご注意ください。

- 収支計画・報告(売上目標や実際に生じた利益など)の提出を求める場合があります。
- 現金・現物援助制度はご利用いただけません。

個別面談について

参加申し込み後の 7 月中旬から下旬にかけて、各団体の参加責任者と個別面談を実施させていただきます。詳細はステージ企画公式 LINE にて個別にご連絡いたします。

備品貸し出し制度について

弊会では、団体の皆さまが一橋祭に参加するうえで必要となる備品の貸し出しを行っております。 貸し出し可能な備品については主要備品説明表(https://ikkyosai.com/participate/56/pdf/fixture_stage-sympo.pdf)をご確認ください。参加申し込みフォーム内の備品貸し出しの欄からもご覧いただけます。なお、記載のない備品についても貸し出し可能な場合がありますので、ステージ企画公式 LINE までお気軽にご相談ください。

● 備品貸し出し制度の申し込みについて

備品貸し出し制度の利用を希望される団体は、参加団体向け WEB 上の参加申し込みフォームに て必要な備品の名称・数量の申請を行ってください。フォームの提出期限は 7月11日(金)です。 また、申請の際に使用用途を必ずご入力ください。申請について何かご不明な点がありましたら、 お気軽にステージ企画公式 LINE までご連絡ください。

● 貸し出し備品について

各ステージで使用できる備品の注意点などについてはステージの概要について (<u>p.17</u>) をご確認ください。ステージ備え付け備品は参加申し込みフォームからの申請は不要です。

● 貸し出しの際の注意事項

貸し出し備品数の調整について

- 備品の数量には限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。
- 備品割り当て案(団体ごとにお貸しできる備品の仮決定版)を第1回参加責任者説明会(9 月下旬)にて公開いたします。
- 最終確認書(貸し出し備品割り当ての確定版)を第2回参加責任者説明会(10月中旬)に て配布いたします。

貸し出し備品の破損・故障について

弊会から貸し出す備品には、大学所有の備品、他大学や公共団体から借用した備品、業者よりレンタルした物品が含まれます。返却の際に新たな破損・故障等を確認した場合には故意・過失に関わらずその備品を使用した団体に<u>弁償などの全ての責任を負っていただきます。</u>なお、テントなど他団体と共同で使用する備品の破損が発覚し、原因の所在が不明な場合は団体間で折半とさせていただきますので、備品使用の際は十分にご注意ください。

貸し出し備品に破損や欠陥がみられた際は、その旨を必ずステージ企画公式 LINE までご連絡ください。

一橋祭開催期間前後の学生支援課備品貸し出しについて

通常学生支援課が貸し出しを行っている本学の備品については、一橋祭前後約2週間程度の間、弊会の管轄となります。一橋祭の準備や片付けなどの都合により、備品の貸し出しができない場合もありますので、この期間に本学備品の借用を希望される団体は、必ずステージ企画公式LINEまでご連絡ください。

公共団体からの備品借用について

他大学や公共団体からの備品の借用を希望される場合には、ステージ企画公式 LINE までご連絡ください。

● 貸し出し・返却について

貸し出し備品は第1回参加責任者説明会(9月下旬)にて発表します。備品の貸し出しや返却の 日時・場所は第2回参加責任者説明会(10月中旬)で配布する最終確認書をご確認ください。

貸し出しについて

当日の朝、または企画開始の直前に備品の貸し出しを行います。

返却について

企画が終了次第、基本的には全ての備品を返却していただきます。

※備品の種類によっては別途、ステージ企画公式 LINE より連絡する場合があります。

代替購入制度について

● 代替購入制度とは

一橋祭における企画の準備に要する時間的負担と金銭的負担を軽減するために、弊会が企画の 実施に必要な物品を調達し、代金と物品を引き換える「代替購入制度」を設けております。<u>無償</u> 提供ではないことにご注意ください。

● 消耗品カタログ

消耗品カタログ(https://ikkyosai.com/participate/56/pdf/catalog_enjo.pdf) とは、代替購入制度と現金・現物援助制度で取り扱っている品目とその価格を掲載した媒体です。カタログについて何か疑問がある場合にはステージ企画公式LINEまでお問い合わせください。また、カタログに記載の物品は購入可能な物品の一例です。このカタログにないものでも購入することができますので、お気軽にステージ企画公式LINEまでご相談ください。

● 代替購入の流れ

代替購入制度では、企画実施に必要な物品を可能な限り調達いたします。代替購入の流れは下記 の通りです。

1. 申請

10月18日(土)までに参加団体向け WEB から代替購入申請フォームをご提出ください。申請額の上限は5,000円です。申請物品に関しては上述の消耗品カタログをご参照ください。企画に必要な物品だけをご入力ください。

2. 代替購入引換証の送付

代替購入を認められた団体には、10 月下旬から 11 月初旬にかけてステージ企画公式 LINE より「代替購入引換証」を送付します。申請内容の不備などによって代替購入が認められない場合にもステージ企画公式 LINE からご連絡いたします。

3. 引き渡し

11 月上旬を目安に、代金と物品の引き換えを行います。その際には必ず下記の書類やデータ等をお持ちください。

- 代金
- 代替購入引換証
- 引き渡し当日に来る本人の身分証(学内生は学生証)

注意事項

- 特に記載がない場合は弊会で適切だと思われるものを用意させていただきます。確認ができない場合には代替購入を取りやめる場合があります。
- リスト外の物品に関しての情報が不十分な場合や、申請内容に不備があり受け渡し日までに 十分に連絡が取れない場合、代替購入を取りやめる場合があります。
- 物品の購入後に代金の支払いに応じない場合、保証金没収や企画中止等の処分を行う場合 があります。

現金・現物援助制度について

● 現金・現物援助制度とは

弊会では、一橋祭に参加する一橋生を支援するために、企画実施に必要な現金や現物を無償で援助する「現金・現物援助制度」を設けております。一橋祭に参加するにあたって、金銭的な問題でお悩みの方はぜひご検討ください。ただし予算の都合上、一部もしくは全てを援助できない場合もあります。

現金・現物援助を希望する場合は、参加団体向け WEB から現金・現物援助申請フォームを <u>9月</u> **24日(水)**までにご提出ください。

● 援助を受けることのできる団体

この制度をご利用いただけるのは、下記の条件を全て満たす団体です。

- 販売活動(カンパを含む、来場者から金銭を徴収する、または企画者が金銭を受け取る行 為)を行わない団体であること
- 学内団体であること
- スポンサーを導入しないこと

● 援助基準

この制度を利用される場合、下記の基準に従った審査のうえ、援助の量・金額などの内容を決定 します。この基準を満たさないと判断される場合、ご希望に沿えないことがあります。

- 企画実現における必要性が高いと考えられるもの
- 企画の質が一定以上向上すると考えられるもの
- 各企画形態の窓口による企画評価

● 消耗品カタログ

代替購入制度と現金・現物援助制度で取り扱っている品目とその価格を消耗品カタログ (https://ikkyosai.com/participate/56/pdf/catalog_enjo.pdf) に掲載しています。カタログについて何か疑問がある場合にはステージ企画公式 LINE までお問い合わせください。

また、カタログに記載の物品は購入可能な物品の一例です。このカタログにないものでも購入することができますので、お気軽にステージ企画公式 LINE までご相談ください。

※ご希望の物品を弊会で現物援助することが難しいと判断した場合、現金援助をもってかえさせていただく場合があります。

※特に指定がない場合は、弊会で適切だと思われるものを援助いたします。

● 現物援助の流れ

現物援助では、企画実施に必要な現物の一部もしくは全てを援助いたします。現物援助の流れは 下記の通りです。

1. 申請

9月24日(水)までに参加団体向けWEBから現金・現物援助申請フォームをご提出ください。

2. 審査・現物援助引換証の送付

弊会による審査を通過した団体には、10 月中旬にステージ企画公式 LINE より「現物援助引換証」を送付します。

3. 引き渡し

11 月上旬を目安に、現物の引き渡しを行います。その際には必ず下記の書類やデータなどをお持ちください。

- 現物援助引換証
- 引き渡し当日に来る本人の学生証

注意事項

- 本制度を利用して現物援助を受けた団体が、重大なガイドライン違反のため保証金没収や 企画中止等の処分を受けた場合、現物援助相当額を負担していただきます。
- この制度で団体に援助された現物が一橋祭のために使われていないと弊会が判断した場合、 現物の購入金額を負担していただく場合があります。

○ 現金援助の流れ

現金援助は、現物援助でまかなえない部分にも支援を行うために現金で行う援助です。現金援助の流れは下記の通りです。

1. 申請

9月24日(水)までに参加団体向けWEBから現金・現物援助申請フォームをご提出ください。

2. 審査・現金援助引換証の送付

弊会による審査を通過した団体には、10 月中旬にステージ企画公式 LINE より「現金援助引換証」を送付します。

3. 領収書 (請求書) の送付

一橋祭終了後、12月中にステージ企画公式 LINE まで領収書(請求書)を写真や PDF などで送付してください。領収書には必ず宛名書きに「一橋祭運営委員会」と記入してください。なお、講師謝礼など領収書の用意が困難な場合は個別に対応しますので、ステージ企画公式LINE までご相談ください。

4. 現金引き渡し

12月以降に現金をお渡しします。受け取りの際は、必ず下記の書類をお持ちください。

- 現金援助引換証
- 現金援助の対象となる支出の領収書
- 引き渡し当日に来る本人の学生証

注意事項

- 一橋祭開催前に現金をお渡しすることはできません。
- この制度を利用して現金援助を受ける予定の団体が、重大なガイドライン違反のため保証 金没収や企画中止等の処分を受けた場合、現金援助を中止する場合があります。
- 引換証と領収書は絶対になくさないよう保管をお願いいたします。

広報用原稿・画像について

○ 広報用原稿・画像とは

弊会が、一橋祭公式パンフレット、一橋祭公式 WEB、一橋祭公式 SNS アカウント(公式 X・受験生応援 X・公式 Instagram・公式 Facebook)で企画を紹介するために使用する原稿・画像です。 企画形態によって提出する情報が一部異なりますので、下記の表からご確認ください。

● フォームで提出する情報

15 字以内

① 企画名(ふりがな)

※注意事項

● 半角英数字・記号・空白も1字とします。

を希望」と入力	に 16 字以上を希望された場合は「16 字以上
WED の芸語。	してくたさい。
② 企画名(英語) ※注意事項	で使用します。
• パンフレットに	は掲載されません。
正式名称	
	有無などは、こちらのフォームに入力された す。複数の企画形態に参加する場合は、同じ表 ださい。
WEB の英語ページ	で使用します。
④ 団体名(英語)※注意事項・パンフレットに	は掲載されません。
の企画や団体の様のカラー画像でご打 ※注意事項 ●最大画像サイズウザ上にある任 ・ 正方形のカラーi ●解像度は350dpi ・画像の形式はjr 変えるだけで構	は 1,000KB (1MB) (画像サイズの圧縮はブラ 意のサイトから行うことができます。) 画像 i og_のみ(jpeg・JPG は jpg に拡張子の名前を
30 字以内 ⑥ パンフレット用 企画紹介文 ※注意事項 ・ 半角英数字・記・	号・空白も1字とします。
	します。実際の企画や団体の様子が伝わるよう 出ください。ただし、企画紹介画像とは別の画 い。
※注意事項	

		• 最大画像サイズは 1,000KB (1MB) (画像サイズの圧縮はブラ
		ウザ上にある任意のサイトから行うことができます。)
		画像の縦横比は縦1:横3とします。
		解像度は350dpi
		• 画像の形式は jpg のみ(jpeg・JPG は jpg に拡張子の名前を
		変えるだけで構いません。)
		詳しくは下記の例をご覧ください。
		300 字以内推奨
(8) W	EB 用企画	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
		※注意事項
/THI.		入力がない場合、パンフレット用原稿を流用します。
		100 字以内
9 W	EB 用団体	A : 大 · 辛 · 坦
紹	介文(任意)	※注意事項
		半角英数字・記号・空白も1字とします。
		パンフレットには掲載されません。
		来場者に周知しておくべき事柄がありましたらご入力ください。
10 W	EB 用	
注	意事項(任意)	※注意事項
		パンフレットには掲載されません。
		自団体や自企画の SNS(X、Instagram、Facebook、YouTube)ま
		たは WEB ページの掲載を希望される場合は、リンクをご入力く
		ださい。(複数掲載可)
① W	EB 用	
SN	NS リンク(任意)	※注意事項
		• SNS の場合は @から始まるユーザーネーム をご入力くださ
		γ ₂ °
		• パンフレットには掲載されません。
		画像形式での情報の掲載希望がありましたら、掲載内容や画像の
		枚数などを詳細にご入力ください。
		(例:プログラム表を 1 枚)
		掲載希望を受けた場合、提出方法については別途ステージ企画公
(12) W	EB 用その他	式LINEよりご連絡いたします。
	ー- / i 、 ・	
		※注意事項
		最大画像サイズは 1,000KB (1MB) (画像サイズの圧縮はブラ
		ウザ上にある任意のサイトから行うことができます。)
		解像度は350dpi
		HI MIXIN OUVER

 画像の形式は jpg のみ (jpeg・JPG は jpg に拡張子の名前を 変えるだけで構いません。)

• ファイルの提出は別途行っていただきますが、11月14日(金) より後の提出は受け付けられません。

③ SNS でのメンション(任意)

ー橋祭公式 SNS での企画紹介で自団体の企画が選定された際に、 SNS アカウントのメンションを希望される場合は入力してください。上記の質問で入力されたアカウントをメンションします。

パンフレット企画詳細コマ (イメージ)



WEB 企画紹介ページ(イメージ)



33 / 48

● 原稿・画像提出方法

参加団体向け WEB の広報用原稿・画像提出フォームから、必要事項を全てご入力のうえ、<u>8月15日(金)までに</u>提出してください。遅れる場合は必ず、ステージ企画公式 LINE まで<u>期限までに</u>ご連絡ください。

◆ SNS 広報について

一橋祭公式 SNS アカウント(公式 X・受験生応援 X・公式 Instagram・公式 Facebook)で企画を紹介します。各種一橋祭公式 SNS アカウントで紹介可能な企画数にはそれぞれ上限があるため、一橋祭公式パンフレットや一橋祭公式 WEB とは異なり、全ての企画を紹介することはできません。企画の紹介が決まりましたらステージ企画公式 LINE からご連絡いたしますので、SNS 広報の詳細はそちらをご参照ください。

(注意事項

下記の点にご留意ください。

- 企画紹介文・企画紹介画像は公序良俗に反しない内容にしてください。
- 著作権には十分留意してください。
- 弊会が不適切だと判断したものについては、修正を求める、あるいは掲載を見送る場合があります。
- 企画名・団体名について、参加申し込みフォームと同じ表記でご提出ください。
- 誤字脱字・表記ゆれ・デザインなどの問題により、原稿・画像を一部修正したうえで掲載することがあります。
- 提出データは、一橋祭公式 WEB、一橋祭公式パンフレット、一橋祭公式 SNS アカウント 以外の弊会の媒体でも使用する場合があります。

その他不明点がある場合は、ステージ企画公式 LINE までご相談ください。

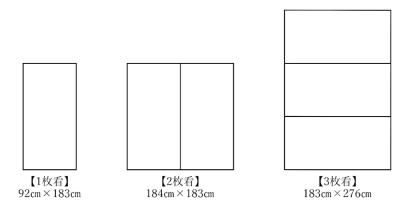
広報用看板について

● 広報用看板とは

広報用看板とは、一橋祭における企画を宣伝する看板のことです。キャンパス内に設置するため、 多くの学生や来場者の目に触れる広告となります。

看板の規格

看板とはベニヤ (92 cm×183 cm) と角材で作成する構造で、規格は下記の図の通りです。



○ 広報用看板の貸し出しについて

看板貸し出し制度の利用を希望する場合は、その旨を 8 月 15 日(金)までに広報用看板申請フォームにご入力ください。

○ 広報用看板の設置について

KODAIRA 祭翌日の6月16日(月)から一橋祭翌日の11月25日(火)までは弊会がキャンパス内の看板の管理を行います。上記の期間に一橋祭の企画に関する立て看板などの設置を希望する場合は、広報用看板申請フォームをご提出ください。無断で設置した場合は撤去いたします。

また、一橋祭の企画に関する立て看板の設置は基本的に 11 月上旬以降の設置をお願いしていますので、10 月以前に立て看板を設置したい場合には、その旨を広報用看板申請フォームにご入力ください。一橋祭期間中に、企画形態に関わらず企画実施場所付近に広報目的で装飾物を設置する場合は、各企画形態の参加申し込み時に詳細をご入力ください。

※立て看板の保守・保全につきましては弊会では責任を負いかねますので、各団体で管理していただくようお願いいたします。

※立て看板などの設置物において下記の要件を満たしていないと判断した際には、フォームにて申請された場合でも設置のお断り・移動・撤去などをさせていただく場合があります。

- 安全性に問題がない
- デザイン面において弊会が定める基準(セクハラ及び政治・宗教基準、著作権など)を遵 守している
- 緊急時の対応や緊急車両等の往来に影響が出ない場所に設置されている
- その他、来場者や他団体の迷惑にならない

10 月頃にメールで広報用看板のデザインまたは下書きを提出していただきますので、ご準備をお願いします。

また、上記の要件を満たしている場合でも、撤去をお願いする場合があります。その他、看板の 設置についてご不明な点がありましたら、お気軽に担当(樽木)までご相談ください。

● 一橋祭の企画に関係しない立て看板の設置について

KODAIRA 祭翌日の6月16日(月)から一橋祭翌日の11月25日(火)までは弊会がキャンパス内の看板の管理を行います。6月16日(月)から10月下旬までの期間に一橋祭に関係しない立て看板などの設置を希望する場合は、担当(樽木)までご相談ください。

(制作方法

弊会で行っている制作方法を紹介いたします。弊会ではカーボン紙を用いて下絵をベニヤに転写をすることで看板を作成しています。原寸大にデザインを印刷した紙とベニヤの間にカーボン紙を挟み、ペンでなぞることで転写が可能です。ベニヤに転写された線に従ってペンキを塗るだけで簡単に看板を制作できます。ご不明な点がありましたらお気軽に担当(樽木)までご相談ください。

1. デザインを作る、実寸大にする

Inkscape(ダウンロード: https://inkscape.org/release/inkscape-dev/?latest=1) という無料ソフトを用いてパソコンでデザインを作ることを推奨します。作るデザインは印刷の関係上実寸大にします。 1 枚看は 92cm×183cm 、3 枚看は 183cm×276cm です。「ファイル>ドキュメントのプロパティ」から変更が可能です。その他の基本操作については直接お教えすることも可能ですので担当(樽木)までご相談ください。

※Inkscape 以外のツールでもデザインの作成は可能です。

2. 色抜きする

ベニヤに転写する際に必要なのはデザインの外線のみなので、それ以外の色を「白」にするとインクを節約できます。また、黒のインクの消費量を減らすために外線も透過度 50%程のグレーにします。「ファイル>名前を付けて保存」から PDF ファイルで保存して印刷に移ります。

3. デザインを印刷する

PDF から印刷を行います。PDF を Adobe Acrobat (ダウンロード: https://get.adobe.com/jp/r eader/)という無料ソフトで開き、印刷設定を下記の通りにして実行します。

変更箇所	変更点
プリンター	プリンターの名前に変更します。
プロパティ	A3・モノクロ・片面印刷にします。
ページサイズ	「ポスター」を選択し、「ラベル」と「タイルマーク」にチェックを入れます。

この際デザインが書かれていない白紙も印刷されますが、抜かしてしまうと並べる手間が増える ため、白紙も含めて印刷してください。また、変更できない場合は「詳細設定」で設定できる場 合がありますのでそちらをご確認ください。

4. 下塗りをする

下塗りとは、すでにデザインが描かれている看板に転写しやすくするために、全て同じ色のペンキで塗る工程です。効率的に塗るために、一度に塗れる面積の大きいブラシやローラーを用います。下塗りをした看板はペンキを乾かすために1日程度放置する必要があります。ペンキが乾くまでは転写の作業に移ることができないので作業予定には余裕を持ってください。

5. カーボン紙を用いて転写する

印刷したデザインの描かれた紙を養生テープで貼り合わせます。貼り合わせたら、その紙と看板をテープで貼って固定します。続いて、看板とデザインの描かれた紙の間にカーボン紙を入れて、ボールペンで上からなぞります。カーボン紙とは一般的に転写に用いる用紙です。カーボン紙には色が移る面と移らない面があるので、色が移る面が下になるようにしてください。常になぞっている箇所の下にカーボン紙がくるように、カーボン紙を動かしながら転写します。

6. ペンキで塗る

転写された線に沿ってペンキで塗ります。看板の中央から塗り始めると作業が楽に進められます。 その際、ベニヤの上に乗ることもあるかと思いますが、体重をかけすぎるとベニヤや角材が割れ てしまいます。裏に角材があるところに手をつきながら塗ってください。

制作にあたっての注意事項

大学内で広報用看板を制作する場合は下記の事項を遵守してください。

- 看板を塗装する際には必ず看板の下にブルーシートと新聞紙等を敷き、地面や床を汚損しないようにすること
- 看板の塗装した後は毎回必ずペンキや筆等を片付け、原状復帰すること
- 学生会館の避難経路を塞ぐ場所に立て看板を放置しないこと



人権及び多様性の保護、政治・宗教活動について

弊会は、一橋祭において全ての人に対して精神、肉体的な苦痛もしくは困惑を与えるような企画や、全ての人の人権及び多様性を否定、差別をする企画の実施を認めておりません。そのため、政治・宗教活動にも一定の制限を設けております。企画実施のうえで<u>下記の点の遵守</u>をお願いいたします。

- 人権及び人の多様性を侵害せず、また侵害する可能性のある行為を行わないこと
- 企画の参加資格を一橋大学の全ての学生に与えること
- 企画詳細を期日までに必ず弊会に提出すること
- 一橋大学の定めるハラスメント防止ガイドラインに抵触しないこと
- 政治団体や宗教の広報活動、特定の主義・思想に関するプロパガンダ、誹謗中傷を行わないこと
- 偶像などの設置(政治・宗教に関するビデオ放映なども含む)を行わないこと

※参加申し込みでご提出いただいた企画内容に問題がありましたら、さらに詳細な企画書の作成や企画内容の変更をお願いすることがあります。それに従っていただけない場合は、企画の実施を認めない場合があります。

※企画に安全面で問題が発生する可能性があると弊会が判断した場合、事前に企画に関して安全性向上の要求や委員の常駐、巡回強化といった対応を講じる場合があります。

※上記に反する活動が見られた場合、弊会の判断で企画を強制的に中止する場合があります。

迷惑・粗暴・セクハラ行為について

全ての方に一橋祭をお楽しみいただくため、弊会では下記に該当する場合、当該行為を迷惑・粗暴・セクハラ行為とみなし、禁止いたします。企画関係者の皆さまは下記の行為はご遠慮ください。

● 迷惑行為について

下記に該当する場合、当該行為を迷惑行為とみなし、禁止いたします。

- 弊会が定め、公表した各種規定に反した場合
- 弊会が公序良俗に反すると認めた場合
- 入場券等の不当な売買行為をはたらいた場合
- 押売行為・不当な客引きを行った場合(執拗な配布活動を含む)
- 上記の他に弊会が迷惑行為と判断した場合

● 粗暴行為について

下記に該当する場合、当該行為を粗暴行為とみなし、禁止いたします。

- 使用時間の内外を問わず、むやみに企画実施場所に入るなどして企画準備・進行を妨害した場合
- 多くの人が集まり、混雑している場所において正当な理由もなく人を押しのける、物を投 げるなどして、その場所における混乱を誘発するような行為を行った場合
- 著しく来場者の通行を妨げた場合
- 観客、企画スタッフなど周囲の人を負傷させた場合
- 借用期間中、弊会が貸し出す備品・施設に破損・欠損・紛失等の不備があった場合
- 上記の他に弊会が粗暴行為と判断した場合

(*) セクハラ行為について

下記に該当する場合、当該行為をセクハラ行為とみなし、禁止いたします。

- 性的言動もしくは性器・性行為を連想させるような演技もしくは演出によって他者に肉体 的・精神的な苦痛や困惑、不快感などを与えた場合
- 全裸になる、または下半身を露出した場合
- 卑猥なイラストや言葉を掲載したビラや配布物を掲示、配布した場合
- 多くの来場者や大学関係者から苦情を受けた場合
- 上記の他に弊会がセクハラ行為と判断した場合

酒類の取り扱いについて

開催区域内での**飲酒、飲酒した状態での入構、酒類の販売及び持ち込みは禁止**です。違反した際は企画中止や大学当局への通告、次年度以降の参加停止といった措置をとります。

ステージ企画における規定

ステージ企画では、他の参加団体・来場者の方々の迷惑や一橋祭の円滑な運営の妨げとなるトラブルを防止するために、下記の点を禁止いたします。

- ステージ上及びその周辺の物品や機材を濡らす、汚す、または破損させる恐れのある行為 (屋外ステージ企画で、その行為が企画実施に必要不可欠であり、かつステージを汚さな い何らかの対策がとられている場合は除く)
- 来場者・出演者及び周囲の人に危険が及ぶ可能性のある行為
- ガス器具・火気の使用
- 正当な理由もしくは事前申請のない企画内容の変更や企画時間の延長
- 来場者を不快にさせるような発言・行為
- ステージ上での飲酒
- ステージ上での飲食(屋外ステージ企画で、飲食が企画実施に必要不可欠であり、かつステージを汚さない何らかの対策がとられている場合を除く)
- 営利活動及び営利につながる宣伝行為
- 政治・宗教活動と判断される行為
- 販売・配布活動
- 怠慢による原状復帰の遅延行為
- その他当委員会が望ましくないと判断した行為

上記に加え、兼松講堂を使用する場合は下記の点を禁止いたします。

- 兼松講堂内(控室やステージ上も含め)に蓋つきの飲料以外の飲食物を持ち込む行為
- 兼松講堂内の壁や床を汚したり、傷つけたりする行為

その他の規定

下記の事項を遵守してください。

- 関係法令を遵守すること
- 弊会より指示があった場合は、速やかに指示に従うこと
- 各種申請は期日までに行い、遅れる場合は必ずステージ企画公式 LINE まで連絡すること
- 弊会に虚偽の申告をせず、申請内容に変更が生じた場合は速やかにステージ企画公式 LINE まで連絡すること
- 企画内容の変更・企画中止の際は、わかり次第すぐにステージ企画公式 LINE まで連絡すること
- 一橋祭期間中は弊会に報告した通り企画を行うこと
- 署名活動、個人情報の収集などは行わないこと
- 著作権・肖像権には最大限配慮すること
- 準備日から一橋祭翌日までに行われる大学・大学院での一部授業及び研究を妨害しないこと

規定違反への措置

弊会は大学当局から一橋祭期間中のキャンパスの管理権を委任されているため、一橋祭期間中に<u>こちら (https://ikkyosai.com/participate/56/pdf/guidance_gl_stage.pdf)</u> に記載してある規定に違反があった場合、内容に応じて下記の措置をとります。

- 違反行為への注意勧告
- 違反物の没収
- 保証金の没収
- 故意または過失による損害に対する修理または弁償の請求
- 企画の中断及び中止
- 次年度以降の参加停止
- 大学当局への通告

プライバシーポリシー

1. 個人情報

弊会は、個人情報を「一般に公開していない特定の個人を識別できる情報、並びに特定の個人と 結びついて使用される情報」と定義します。

2. 法令順守

弊会は、個人情報に関する法令およびその他の規範を遵守します。

3. 使用範囲

弊会は個人情報を一橋祭の円滑かつ公正な運営のために下記の目的の範囲内で適正に取り扱います。

- 団体及び個人の照合
- 団体及び個人への連絡

4. 管理方法

弊会は、個人情報を適切かつ厳重に管理し、不正アクセスや個人情報の紛失・破損・改竄及び漏 洩などの防止並びに是正に関する適切な措置をとります。

5. 第三者への提供

弊会は、下記の場合を除いて、本人の同意を得ずに個人情報を委員会外の第三者に提供しません

- 法令に基づく場合
- 人の生命・身体または財産の保護のために必要がある場合で、本人の同意を予め得ること が困難な場合
- 大学当局からの要請を受けた場合

6. 本ポリシーの改定

弊会は個人情報を保護するために本ポリシーの見直しを含めた体制の継続的改善に努めます。



FAQ

- 一橋祭への参加にあたってよくある質問を掲載しております。
- Q. 企画内容で未定な部分が多いのですが、参加申し込みは可能ですか?
- A. 参加申し込み自体は可能です。最低限決定すべき内容については次の質問をご確認ください。
- Q. 企画内容で参加申し込みまでにどこまで企画の内容を決めておく必要がありますか?
- A. 企画時間などを含む大まかな企画内容を決定する必要があります。企画内容は企画評価の参考にいたしますので、できるだけ具体的なものが望ましいです。
- Q. 現時点で一橋祭の時期が空いているか分からないのですが、参加申し込みはできますか?

A. 参加申し込みは可能です。参加取りやめの可能性がある場合は、参加申し込みフォームの備 考欄にその旨をご入力ください。また、参加を取りやめる場合は確定した時点でステージ企画公 式 LINE までご連絡ください。

Q.1人での参加も可能ですか?

A. 可能です。参加人数に制限はありませんが、企画関係者が 3 人未満の場合は参加申し込み前にステージ企画公式 LINE までご連絡ください。

- Q. 大学の公認団体ではないのですが、参加することはできますか?
- A. 部活、サークル、クラス、ゼミ、有志団体など、公認の有無によらず参加は可能です。
- Q. 締切を過ぎてしまったのですが、今からでも参加することは可能ですか?
- A. 時期や状況にもよりますが、可能な場合もありますのでまずはステージ企画公式 LINE までご連絡ください。
- Q. 参加申し込み後に企画内容の変更は可能ですか?

A. 各広報媒体への企画情報掲載の都合上、想定外のトラブルによるものを除き、変更は**第1回参加責任者説明会(9月下旬)**まで可能です。ただし、タイムテーブルの都合上事前に申し込みいただいた企画時間を大幅に超えるような企画内容の変更にはお応えできない場合があります。企画内容を変更したい場合は速やかにステージ企画公式 LINE までご相談ください。

Q. 広報用原稿・画像の提出後の変更は可能ですか?

A. 可能です。 第1回参加責任者説明会 (9月下旬) にて最終確認を行いますので、変更を希望する場合はそれまでに必ずステージ企画公式 LINE までご連絡ください。それ以降も WEB にのみ掲載する原稿・画像の変更は受け付けますが、パンフレットに掲載する企画名・団体名・企画紹介画像・パンフレット用企画紹介文は入稿スケジュールの関係上変更できませんのでご注意ください。

Q. 企画場所や企画時間はいつ決まりますか?

A. 参加申し込みにおける希望や企画内容、担当による企画評価を参考にして決定します。第 1 回参加責任者説明会 (9 月下旬) にて仮の企画場所・時間を公開し、**第 2 回参加責任者説明会 (10 月中旬)** にて最終決定する予定です。

Q. 備品の借用は有料ですか?

A. 弊会で貸し出し可能な備品については無償でご提供します。詳しくは備品貸し出し制度について(p.25)をご覧ください。

Q. 広報用看板を自分の企画場所の近くに設置したいのですが、可能ですか?

A. 企画場所の決定後に判断いたしますので、まずはステージ企画公式 LINE までご連絡ください。

Q. 備品以外の委員会のサポートはどのようなものがありますか?

A. 企画で必要な物品を弊会が安価に調達することで、調達にかかる時間的・金銭的負担を軽減する代替購入制度があります。手数料のお支払いは不要ですが、物品の代金はお支払いいただきます。

詳しくは代替購入制度について(p.27)をご確認ください。

Q. 参加ガイダンスや参加相談会と授業が被っていて出席できません。大丈夫でしょうか?

A. 参加ガイダンス・参加相談会への出席は<u>必須ではありません。</u>ご都合が合わない場合は関係 資料を全てご確認のうえで参加手続きをしてください。委員に相談したいことがありましたら個 別に対応しますので、ステージ企画公式 LINE までご連絡ください。

また、9月・10月に実施する参加責任者説明会は参加責任者の出席が<u>必須</u>となっております。代理出席や個別の対応も可能ですので、都度ご相談ください。

Q. 参加にかかる費用はどのように計算すれば良いでしょうか?

A. 例えば兼松講堂で80分、法人本部棟前ステージで140分、兼松前ステージで30分、全3企画を行う場合、参加金(4,000円)、保証金(5,000円)ステージ設営費(3,000円×3企画)、兼松講堂利用費(12,000円)、法人本部棟前ステージ利用費(7,000円)、兼松前ステージ利用費(6,000円)の計43,000円をお支払いいただきます。詳しくはステージ運営費について(p.22)をご参照ください。ご不明な点がありましたらステージ企画公式LINEまでご連絡ください。

Q. 同じステージで複数回演技を行う場合、ステージ運営費はどのように計算すれば良いでしょうか?

A. ステージ運営費は企画ごとにお支払いいただいております。例えば、兼松前ステージで 30 分のステージを 2 企画行う場合、参加金 $(4,000\ P)$ 、保証金 $(5,000\ P)$ ステージ設営費 $(3000\ P)$ × 2 企画)、兼松前ステージ利用費 $(6,000\ P)$ × 2 企画)の計 $(27,000\ P)$ を立支払いいただきます。 詳しくはステージ運営費について (22) をご参照ください。ご不明な点がありましたらステージ企画公式 LINE までご連絡ください。

Q. 企画を実施できない日があるのですが、どうすれば良いでしょうか?

A. 参加申し込みの際に企画実施不可能な日時・場所の欄にその旨をご入力ください。タイムテーブルを組む際に考慮いたします。

Q. 初夜祭・中夜祭の参加申し込みはどのように行えば良いでしょうか?

A. 今年度は初夜祭・中夜祭の参加申し込みをする際はステージ企画の参加申し込みフォームとは別に夜祭参加申し込みフォームから申し込みを行っていただきます。夜祭のみの参加も可能です。ご不明な点がありましたらステージ企画公式 LINE までご連絡ください。

Q. 初夜祭・中夜祭に出る場合もステージ運営費の支払いは必要でしょうか?

A. 初夜祭・中夜祭に参加する場合も、ステージ運営費を支払う必要があります。費用については通常の企画と同額となりますので、ステージ運営費について(p.22)をご参照ください。ご不明な点がありましたらステージ企画公式 LINE までご連絡ください。

Q. 参加申し込みの際に機材をどこまで申請すれば良いでしょうか?

A. 音響機材(マイク、マイクスタンド、アンプ、スピーカー)、照明機材(スポットライトを除く)はステージ備え付けですので申請する必要はありません。また、早着替えする場合の仕切り板の申請は不要です。マイクや楽器使用にあたり、電工ドラムや延長コードの申請は不要です。ただし特殊な持ち込み物品を使いたい場合は別途申請してください。ご不明な点がありましたらステージ企画公式 LINE までご連絡ください。

参加相談会

一橋祭に関する質問事項に直接お答えします。少しでも疑問に思う箇所があれば、お気軽にお越 しください。実施日時・場所は下記の通りです。

日時	場所
7月1日(火)15:15~17:00	
7月3日(木)15:15~17:00	講義棟 304 教室
7月10日(木)15:15~17:00	
7月11日(金)15:15~17:00	講義棟 301 教室

※相談会への参加は必須ではありません。

※日時の都合が合わない場合や Zoom などのツールを用いたオンラインでのご相談を希望する場合は個別に対応します。ステージ企画公式 LINE までご連絡ください。

連絡手段

参加団体の皆さまから弊会へのお問い合わせは下記の連絡先までお願いします。

担当者	連絡先
ステージ企画窓口 田中	https://lin.ee/RvziR9V (ステージ企画公式 LINE)
参加団体対応責任者 北	iks56th.help@gmail.com
看板貸し出し担当 樽木	iks56th.decoration@gmail.com

ー橋祭への参加に際して何かご不明な点がありましたら、些細なことでもお気軽にご相談ください。また、参加団体の皆さま向けの情報は参加団体向けWEB・一橋祭公式SNS・メール・参加責任者説明会などでご確認いただけます。メールで連絡する場合がありますので、弊会からのメールを受信できるように各端末の設定をお願いします。なお委員会室は委員が不在で対応できない場合がありますので、訪問の際はステージ企画公式LINEまでご連絡ください。

- 一橋祭運営委員会 委員会室 (西キャンパス学生会館 206 号室)
- TEL: 042-577-0380